

本日の例会 [2533 th] 2020. 8. 6

納涼会
後藤屋駐車場

前回の例会 [2532 th] 2020. 7. 16

会員卓話

梅津陽一郎君

- ・点鐘12時30分 若林 智次 会長
- ・ロータリーソング 四つのテスト
それでこそロータリー
- ・ソングリーダー 加藤 由香里 君
- ・S A A 木村 健彦 君

会長あいさつ

若林 智次 会長

皆様こんにちは。今週の例会は、プログラム委員長の梅津陽一郎君の会員卓話です。会長方針としてお願いを致しました、会員の卓話例会を早くも実行していただきありがとうございます。後程よろしくお祈りいたします。

今週、14日の山形新聞に会員である皆川賢治君が高島町の教育委員会にフェースシールド220枚を寄贈したことが載っていました。ロータリー会員がこのような素晴らしいことを個人で行う事は、嬉しい事と思います。それと先日、ロータリー財団に寄付したことに対して皆川君にポール・ハリス・フェローが届いていますので、会長の時間で授与いたします。ポール・ハリス・フェローとは、年次基金やポリオプラスなどに1000ドル以上寄付した人を称える認証だそうです。高島ロータリークラブでは、1000ドルと振込手数料で、いつでも手続きをいたします。私はできませんが余裕のある人はぜひ行ってください。

ジメジメとした日が毎日続きますが、次回の例会「納涼会」は、「すっきりとした青空」の下で行えることを祈念しまして会長挨拶といたします。

《会長の時間》

皆川会員に
「ポール・ハリス・フェロー」を授与



《幹事報告》

金子 良弘 幹事

- ・米山記念奨学会2020-21年度上期寄付金を納入致します。
- ・ガバナー公式訪問について。
当会では変更の予定はありませんが、変更等希望がありましたら事務局にお申し出下さい。予定は、9月10日です。

スマイルBOX

- ・会員誕生 平 清美 君
- ・梅津会員の卓話と、ロータリー財団寄付の皆川会員ありがとうございました。
若林 智次 君
- ・8月6日の納涼会に多くの皆様と笑顔でお会いできることを願って。
相田日出夫 君
- ・ロータリーに入会して多くの体験をさせて頂いております、今回は地元貢献としてフェイスシールドをお贈りいたしました。
皆川 賢二 君

《出席報告》

会員数 44名 出席者数 29名 出席率 65.91 %
前回修正44名 出席者数 32名 出席率 72.73 %

《メイクアップ》

杉森 文昭 君・桑島 周士 君・酒井 清男 君
土屋 衛 君・小平 和広 君・黒澤 嘉徳 君
加藤由香里 君

会員卓話
梅津陽一郎君

今日の卓話でお話したい話は2つです。一つは新型コロナウイルスに対して、安全管理の観点からみなさんに協力してほしいことをお話しします。

2つ目は、みなさんお待ちかねの、けん玉教室です。

まず、新型コロナウイルスに対して、私がお願いしたいことです。なぜ酒屋の私がこのような話をするのかというと、私の前職に関係があります。私がロータリーに入る前、2011年の東日本大震災のときに、福島原発事故に関する放射線防護のお話をさせていただきました。そのときは、私の前職が原子力関連の研究施設に在籍していたことが関係しています。その時の私は、確率論に基づいた原子炉の安全性に関する研究をしていました。この研究の内容が、新型コロナウイルスの感染予防の考え方と共通する部分が大変多いのです。共通点は、放射線もウイルスも一見して目に見えないものに対する防護を考えることです。

新型コロナウイルスについて、感染予防の観点からは次のようなことがわかってきました。

主な感染形態は接触感染と飛沫感染、場合によっては空気感染も否定できない。

感染経路はウイルスが粘膜から侵入するため、その対策として、フェイスガード、うがい手洗いが有効。目、鼻、口を触るときには手指消毒を徹底。

ウイルスは2-3日程度、ものに付着しても感染力があるため、不特定多数が触るドアノブ、手すり、公共の乗り物のボタン類、トイレは特に注意。贈り物を扱うときも注意が必要。自分の持ち物以外にさわるときは消毒するのが望ましい。

無症状者が感染源になりうるため、症状がなくても感染を拡大させない配慮が全員に必要。マスクは飛沫感染を不用意に拡大させないための有効な手段。

これらを冷静に判断すれば、だれもが感染源と思って行動する必要はありません。正直に言って、感染しない安全な場所はありません。

そんな中であっても、今どの場所にどのくらいの感染が広がっているのかを知る手段があります。みなさんはご自分のスマホや携帯電話で、LINEアプリを使っていますよね。3月から5月にかけて、LINEで自分の身体の様子をたずねられるアンケートが来たのを覚えていますか。感染容疑者がどこにどのくらいの割合でいるかがこれでわかります。このような調査を定期



的に実施し、感染の広がり方を地図上で示せば、それが感染MAPとなり特に対策が必要な場所がわかるようになります。また、厚生労働省が普及を促している、接触確認アプリも、感染容疑を知らせてくれるものです。このアプリを導入すると、携帯端末に標準装備されているBluetoothという無線通信機能を利用

して2週間の濃厚接触を匿名で記録してくれる、濃厚接触者が陽性判定されたら通知が来るものです。使用するのに個人情報への入力はありません。これは無症状の感染者をいち早く特定するには強力なツールになりえます。みなさんの周りで明らかに感染者と分かる人はいませんよね。問題は無症状の感染者が市中を自由に行動していることです。それがわかるようにみんなで協力すれば、みなさんの行動範囲を広げられることにつながるわけです。まだこのアプリを導入していないのであれば、今から導入を手引きしますので、今入れてください。まあ、強制ではありませんので、それでも入れたくないという人は、けん玉でもやってみてください。すでに入れている人は、入れてない人を手伝ってください。インストールしたら、必ず1度そのアプリを起動してください。通信機能と位置情報を使うことの許可をしてあげてください。自分が入れたら、こんどは周りの人にも入れてもらうようにしてください。そのようにして、全国的に普及が進むことで、ウイルスが近づいてきてもやれることがわかるようになっていきます。

けん玉は、子供から大人まで楽しめるスポーツです。けん玉をやることによって、集中力が高まる、体感トレーニングになる、重いものを持ってない人でも楽しめるなど、生涯スポーツとして取り組むのに大変いいところがたくさんあります。

皿にのせるときにはひざを使って玉と皿がぶつかるときの衝撃をできるだけ小さくしてあげること、剣に刺すときには球をまっすぐ引き上げること、そのために自分の身体の軸をぶれないようにまっすぐ立つこと、といういくつかのポイントがあります。日本一周、世界一周を成功させるには、玉の穴の位置をつねに把握しておくこと、皿にのせるときに穴が自分から見えない位置にコントロールすることが必要になります。



次回の例会 [2534 th] 2020. 8. 20

会員卓話

鈴木 征治 君